

令和元年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	狩場緑風荘
対象期間	令和元年 4月 1日 ~ 令和2 年 3月 31日
指定管理者	公益財団法人 横浜市老人クラブ連合会
実施日	令和元年 11月25日(月)
点検方法	指定管理者からの報告書類の内容審査、ヒアリング、施設への立ち入り調査により実施した。
講評	施設の老朽化が目立つが優先順位を付けながら適切に維持管理を進めてきている。経費の執行残について施設の維持管理状況を見極めて適切に使用し利用者へのサービス還元に努めてほしい。
指摘事項	特になし。
改善状況	施設の老朽化が目立つため、今後より適切に法定点検や施設の維持管理について所管課である生活衛生課や地域振興課と連絡を取りながら適切に進めていく必要がある。
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、目標達成状況	—
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	利用者数 73,851人(前年度比9.7%減)
	会議室等稼働率	部屋別等の稼働率	例年通り。浴室が稼働している老人福祉センターが少ないため需要が高い。
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	執行残が多くみられるため、利用者に対し還元していく必要がある。 —
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	約20種類、計2,430人が参加。映画上映会、若返り体操、歌声サロンなどを行っている。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	業務に支障のない勤務実績である。
	施設の管理状況	点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	適切に管理が行われている。
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	経年劣化のため、修繕箇所が多い。今後も適宜対応していく必要がある。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	購入、廃棄、報告すべて、再度確認していく必要がある。
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等	利用者からの要望・意見に対し適宜対応がとられている。
	サービス向上 経費節減	サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況	適切に行われている。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適切に行われている。
	年1回	運営目標の実績評価 運営に対する自己評価	事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画
利用方法		利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	利用方法掲示及び窓口での案内等、利用者へ周知されている。
個人情報保護		個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修の実施、誓約書の提出	スタッフに対し研修を行うとともに、誓約書が提出されている。
緊急時対策		緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適切に行われている。
防犯・防災対策		防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	作成・提出されている。
		消防計画の作成・提出状況	適切に行われている。
保険		施設賠償責任保険への加入状況	加入済みである。
その他研修等の報告		職員等に対する研修の実施状況	施設運営に必要な研修を実施している。
本市重要施策への実現に向けての取組状況	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況	適切に行われている。	
随時	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適切に行われている。
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	区役所への報告・対応等適切に処理されている。
	損害賠償	損害賠償の発生状況	特になし。
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	特になし。
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	特になし。
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な意見、要望	特になし。
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	特になし。
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
			<ul style="list-style-type: none"> 経費を削減する姿勢は望ましいが、執行残が多いため、その分を地域住民に還元しより良いサービス向上に努める必要がある。 利用者の安全確保のため、法定検査・管理等を適切に実施するよう指導した。 備品の管理を適切に行うよう指導した。